

## 令和7年度事務事業総点検における事業の見直しについて

総務部

## 1 趣旨

本市が掲げる重点取組施策である「子育て」「教育」「住まい」の各分野における取組を基盤としながら、中長期的な視点に立った「未来への投資」に重点を置いたまちづくりに取り組むべく、令和7年度事務事業総点検を実施した。

事務事業総点検の実施にあたり、昨年度に引き続き「事務事業総点検実行会議」を設置し、社会状況の変容を踏まえた事業の効果など、複数の視点から見直しの優先度を議論し、判定を行った。

## 2 事務事業総点検による判定結果

## (1) 方向性を廃止と判定（令和7年度事務事業名及び予算額）

- ア 防犯推進事業のうち「防犯ボックス」 7,693 千円
- イ はり・きゅう・マッサージ施術費助成事業 2,005 千円
- ウ 特定疾患療養見舞金支給事業 706 千円
- エ 千葉県経済協議会負担金 120 千円
- オ 自然保護保全推進関係費 109 千円
- カ 資源ごみ集団回収推進事業助成金 115 千円

## (2) 方向性を見直しと判定（令和7年度事務事業名、見直しに係る予算額及び見直し内容）

- ア 市民相談事業 2,893 千円（※）  
市主催婚活イベント及び相談事業の見直し
- イ 精神障害者医療費給付及び相談事業 19,124 千円  
通院分に係る医療費の給付の見直し
- ウ 心身障害者（児）福祉手当支給事業 52,619 千円  
市独自実施分の手当の見直し
- エ 農業経営基盤強化資金利子補給事業 1,604 千円（※）  
利子補給の新規受付申請を停止
- オ 生涯学習バス管理運営事業 8,521 千円  
2台体制から1台体制へと移行

※ア及びエについては、見直しに係る予算額が未確定のため、事業全体の予算額を記載

### 3 財政効果額（見込）

(1) 廃止と判定した事業の合計額

7,073 千円

(2) 見直しと判定した事業の合計額

80,264 千円

※財政効果額（見込）は、令和7年度歳出予算額から補助金等の特定財源を除き積算

### 4 今後の進め方

廃止及び見直しについては、事業の利用者等への丁寧な説明をしていく中で、令和8年度からの実施（一部事業を除く）を目途に、諸手続きを進めていく。

引き続き、時代の変化や市民ニーズを的確に捉えながら、効率的で強固な行財政基盤を確立するため、経営改革に取り組んでいく。